

令和7年度筑西市ごみ処理状況の概要

(1) 筑西市全体の処理状況

令和7年度における筑西市全域の一般廃棄物の総排出量(家庭系ごみ+事業系ごみ量)は、28,779トン(前年比2.6%減)と推計しています。

1人1日当たりの家庭系ごみ排出量は、663g(前年比0.9%減)と推計しています。

令和7年度のごみ処理経費(収集運搬委託料、環境センターごみ処理施設経費、基幹的設備改良事業費)は、13億7,766万円、1人当たり13,899円と推計しています。

■表1 筑西市ごみ処理状況の推移

単位：トン

年度	家庭系ごみ (委託・市直営回収、個人搬入、集団回収)					事業系ごみ			ごみ 総排出量	
	可燃ごみ A	不燃ごみ B	粗大 C	資源物 D	合計 E (A+B+C+D)	可燃 F	不燃 G	合計 H (F+G)	I (E+H)	前年比 J
R3	22,851	1,628	54	2,275	26,808	4,810	112	4,922	31,730	0.4%
R4	22,211	1,477	50	2,227	25,965	5,146	118	5,264	31,229	▲1.6%
R5	21,587	1,435	57	2,128	25,207	4,993	111	5,104	30,311	▲2.9%
R6	21,003	1,306	49	2,046	24,404	5,065	89	5,154	29,558	▲2.5%
R7	20,711	1,247	53	1,984	23,995	4,710	74	4,784	28,779	▲2.6%
割合	86.3%	5.2%	0.2%	8.3%		98.5%	1.5%			

年度	中間処理後 再生利用量 (環境センター) K	直接資源化量 L 資源物(D)の うち、ごみ 集積所収集 分	集団回収量 M 資源物(D)の うち、いつ でもリサイ クルステー ション分	計画人口 N 10月1日現在 住基人口	1人1日あたりの 排出量 O (I/N/365)			リサイクル率 %	
					うち家庭系 P (E/N/365)	うち家庭系 可燃 P' (A/N/366)	Q ((D+K)/I)	うち家庭系ごみ 直接資源化率 R ((L+M)/E)	
R3	2,207	2,222	53	102,481人	848g	716g	610g	14.1%	8.5%
R4	1,127	2,176	51	101,738人	840g	699g	598g	10.7%	8.6%
R5	2,315	2,077	51	100,903人	823g	684g	586g	14.7%	8.4%
R6	1,887	2,002	44	99,903人	810g	669g	575g	13.3%	8.4%
R7	1,887	1,948	43	99,120人	795g	663g	572g	13.5%	8.3%

注記①:「家庭系ごみ」とは、行政収集された家庭ごみと、市民が環境センターに直接搬入したごみを合わせたもの

注記②:1人1日当たりの排出量=ごみ総排出量÷各年10月1日現在の計画収集人口(住基人口)÷365日

注記③:リサイクル率=(直接資源化量+中間処理後再生利用量+集団回収量)÷ごみ総排出量×100

※直接資源化量:ごみ集積所から行政収集された資源物の量

※中間処理後再生利用量:環境センター筑西市分の再分別(鉄、アルミ)及び焼却後に炉から取り出したもの(熔融メタル・スラグ等)

注記④:家庭系ごみ直接資源化率=(直接資源化量+集団回収量)÷(家庭系ごみ排出量)×100

注記⑤「いつでもリサイクルステーション」のうち川島・中・養蚕コミュニティセンター分(関城・協和支所ステーション分は委託回収に含む)

(2) 筑西市のごみ減量化・リサイクルの目標（筑西市総合計画）

○家庭系ごみの1人1日当たりごみ量(計画収集人口 99,120人)

目標〔令和8年度〕	630g	
現状〔令和7年度〕	663g	達成率 95.0%

○家庭系ごみのうち、資源ごみとしてリサイクルステーション(集積所)で収集し、再資源化される割合(表2の直接資源化量÷家庭ごみ合計)

目標〔令和8年度〕	13.0%	
現状〔令和7年度〕	8.3%	達成率 63.8%

[参考]

ごみ排出量の推移及び家庭ごみ1人1日当たりの排出量

